

職場のメンタルヘルス対策 のための専門医療機関との 連携に関する調査

- { 研究代表者 伯井 俊明
(大阪産業保健推進センター 所長)
- { 共同研究者 廣川 空美
(メンタルヘルス対策支援 センターOSAKA
特別相談員)
- 大脇 多美代
(メンタルヘルス対策支援センターOSAKA
基幹相談員)

はじめに

- ⓧ 厚生労働省による第12次労働災害防止計画（平成25年度～29年度）では、メンタルヘルスケアに取り組んでいる事業場の割合を80%以上とする目標を掲げている。
- ⓧ 厚生労働省による「労働者健康状況調査」によると、メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場は47.2%であり(厚生労働省, 2012)、事業場規模が小さくなるほど取り組めていない。
- ⓧ 大阪府下の企業においても、企業規模が小さいほど健康管理体制が整っておらず、復職支援体制も整っていないことが示されている(大阪産業保健推進センター, 2010)。
- ⓧ 職場のメンタルヘルス対策を推進するためには、中小規模事業場に対し、地域の医療・産業保健機関との連携をどのようにしていくかが課題である。

本研究の目的

- ⓧ 大阪府下の精神科専門医療機関における事業場のメンタルヘルス対策への取組みと職場復帰支援のサービス提供について調査を行う。
- ⓧ 本調査の結果を事業場に提供し、事業場のメンタルヘルス対策における医療機関との連携を促進する。

調査対象医療機関

と 「大阪府内で精神疾患の診療を行う機関一覧」（大阪府
こころの健康総合センター, 2012）に掲載されている医
療機関470件を対象に、調査票を郵送し、文章により調
査の目的を説明した。



表1 調査対象医療機関数及び回収率

地域	配布数	回収数	回収率(%)
豊能	56	24	42.9
三島	35	14	40.0
河内	101	42	41.6
泉州	87	40	46.0
大阪市内	191	95	49.2
合計	470	215	45.7

調査票

職場復帰支援（リワーク支援）について

休職中の社員を職場へ復帰させるためのリハビリテーションなど、職場復帰支援（リワーク支援）の取り組みについてお伺いします。

1. 職場復帰支援（リワーク支援）のサービスを提供されていますか？

（ はい ・ いいえ ）



将来的にサービスを提供する予定はありますか？ （ ある ・ ない ）

2. 職場復帰支援（リワーク支援）のサービスを提供されている、もしくは今後提供する予定のある方は、下記にご記入ください（記入できる範囲で結構です）。

①施設の種類の種類（当てはまるもの全てに○で囲んでください）

（ デイケア ・ ショートケア ・ カウンセリングルーム ・ 作業療法 ・ 精神療法
その他)

②サービス提供の曜日・時間 _____

③主なプログラム（提供されているサービスの具体的な内容・プログラムをご記入ください）

例) 認知行動療法 SST リラクゼーション訓練 オフィスワーク訓練 身体活動 音楽療法

倫理的配慮

- ⓧ 産業保健調査研究倫理審査委員会による審査を経て、承認を受けた上で実施した。
- ⓧ 「事業場、行政関係機関、団体への情報提供」に賛同が得られた医療機関の情報のみを公開することとした。

統計的分析

- ⓧ 統計的分析の対象件数は、回収された215件とした。
- ⓧ 結果の集計は、回答ごとに度数(N)と割合(%)を算出した。複数回答については回答数を215件で割った割合を算出した。

結果

	N	%
診療科		
精神科	200	93.0
心療内科	160	74.4
その他	45	20.9
診療形態		
外来のみ	159	74.0
入院可	24	11.2
無記入	32	0.9
予約の必要性		
必要	142	66.0
不要	41	19.1
無記入	32	14.9

	N	%
うつ病	201	93.5
神経症	195	90.7
不眠症	193	89.8
気分障害	192	89.3
パニック障害	188	87.4
心身症	180	83.7
適応障害	173	80.5
統合失調症	172	80.0
認知症	152	70.7
てんかん	92	42.8
思春期	88	40.9
発達障害	84	39.1
アルコール関連疾患	48	22.3

結果

表4 医師以外の専門職

	N	%
看護師	137	63.7
臨床心理士	100	46.5
精神保健福祉士	73	34.0
作業療法士	37	17.2
理学療法士	19	8.8
言語療法士	13	6.0
保健師	7	3.3

表5 カウンセリング及び相談対応

	N	%
カウンセリングの実施		
可能	105	48.8
不可	99	46.0
無記入	11	5.1
女性のメンタルヘルス（更年期障害、ハラスメント、DV等）の相談		
可能	125	58.1
不可	77	35.8
無記入	13	6.0
職場のメンタルヘルスの相談		
可能	167	77.7
不可	39	18.1
無記入	9	4.2

結果

表6 職場のメンタルヘルスへの対応

	N	%
事業場から面談の依頼：本人の受診の際の同席		
可能	176	81.9
不可	21	9.8
無記入	18	8.4
事業場から面談の依頼：本人の同意があれば事業場の者との面談		
可能	187	87.0
不可	21	9.8
無記入	7	3.3
「職場復帰支援に関する情報提供依頼書」への対応経験		
ある	168	78.1
ない	46	21.4
無記入	1	0.5
事業場からの情報提供依頼への対応		
可能	194	90.2
不可	16	7.4
無記入	5	2.3

表7 産業医活動について

	N	%
産業医資格の有無		
ある	104	48.4
ない	108	50.2
無記入	3	1.4
産業医の仕事をしている		
はい	72	33.5
いいえ	45	20.9
無記入	98	45.6
新たな産業医の依頼の承諾		
受けることができる	56	26.0
受けることができない	53	24.7
無記入	106	49.3

結果

表8 事業場からの依頼

	N	%
事業場外資源によるケアとして依頼		
受けることができる	62	28.8
受けることができない	45	20.9
無記入	108	50.2
講演依頼		
受けることができる	50	23.3
受けることができない	71	33.0
無記入	94	43.7

表9 職場復帰支援（リワーク支援）について

	N	%
職場復帰支援（リワーク支援）のサービス提供		
はい	42	19.5
いいえ	159	74.0
無記入	14	6.5
将来的に職場復帰支援（リワーク支援）のサービス提供		
はい	29	17.7
いいえ	135	82.3

結果

表10 コメディカルの存在と相談サービスのクロス集計

			カウンセリング 合計			女性のメンタルヘルス 合計			職場のメンタルヘルス 合計		
			可能	不可		可能	不可		可能	不可	
コメディカル	存在	N	85	35	120	86	33	119	102	18	120
		%	70.8	29.2	100	72.3	27.7	100	85.0	15.0	100
		調整済み残差	6.6	-6.6		3.7	-3.7		1.7	-1.7	
	不在	N	20	63	83	38	44	82	64	21	85
		%	24.1	75.9	100	46.3	53.7	100	75.3	24.7	100
		調整済み残差	-6.6	6.6		-3.7	3.7		-1.7	1.7	
合計		N	105	98	203	124	77	201	166	39	205
			$\chi^2(1) = 42.92, p < 0.001$			$\chi^2(1) = 13.81, p < 0.001$			$\chi^2(1) = 3.04, p = 0.10$		

結果

表11 コメディカルの存在とリワーク支援とのクロス集計

		リワーク支援		合計	将来のリワーク支援 予定		合計
		あり	なし		あり	なし	
コメディカル 存在	N	35	81	116	25	61	86
	%	30.2	69.8	100.0	29.1	70.9	100
	調整済み残差	3.8	-3.8		4.0	-4.0	
不在	N	7	78	85	4	74	78
	%	8.2	91.8	100.0	5.1	94.9	100
	調整済み残差	-3.8	3.8		-4.0	4.0	
合計	N	42	159	201	29	135	164

$\chi^2(1) = 14.28, p < 0.001$

$\chi^2(1) = 16.11, p < 0.001$

結果

表12 産業医資格と事業場からの対応依頼とのクロス集計

産業医資格			事業場の者の同席		合計	事業場の者との面談		合計
			可能	不可	0	可能	不可	0
ある	N		87	9	96	96	4	100
	%		90.6	9.4	100	96.0	4.0	100
	調整済み残差		0.6	-0.6		2.9	-2.9	
ない	N		86	12	98	87	17	104
	%		87.8	12.2	100	83.7	16.3	100
	調整済み残差		-0.6	0.6		-2.9	2.9	
合計	N		173	21	194	183	21	204

$$\chi^2(1) = 0.41, p = 0.65$$

$$\chi^2(1) = 8.42, p = 0.005$$

産業医資格			情報提供書対応経		合計	情報提供への対応		合計
			ある	ない	0	可能	不可	0
ある	N		83	20	103	98	3	101
	%		80.6	19.4	100	97.0	3.0	100
	調整済み残差		0.9	-0.9		2.5	-2.5	
ない	N		81	26	107	94	13	107
	%		75.7	24.3	100	87.9	12.1	100
	調整済み残差		-0.9	0.9		-2.5	2.5	
合計	N		164	46	210	192	16	208

$$\chi^2(1) = 0.73, p = 0.41$$

$$\chi^2(1) = 6.17, p = 0.017$$

考察

- ↳ カウンセリング (48.8%)、女性のメンタルヘルス相談 (58.1%)、職場のメンタルヘルス相談 (77.1%)だけでなく、職場復帰支援（リワーク支援）に取り組んでいる医療機関 (19.5%)、将来的に取り組もうと考えている医療機関 (17.7%)の存在が分かった。
- ↳ カウンセリングや女性のメンタルヘルス相談、職場復帰支援(リワーク支援)には医師や**看護師以外の専門職（コメディカル）の存在が必要**であることが示唆された。
- ↳ **産業医資格がある医師(48.4%)の方が、ない医師(50.2%)よりも事業場の者との面談が可能**であり、**情報提供への対応が可能**であることが示めされた。

考察

と **事業場と精神科専門医療機関との連携**：職場のメンタルヘルスの対応に**協力可能な医療機関の情報**を調べ準備することが必要である。

例) 予約の必要性の有無、主に対応している領域等、事業場と主治医との情報交換、職場復帰に向けての支援

⇒加えて、**コメディカルの存在、産業医資格の有無**

と **本調査結果の情報公開**：①メンタルヘルスに係る相談業務及びメンタルヘルス対策促進員の活動時等に積極的に活用、周知する。②**Web上で公開**する。③事業場と精神科専門医療機関との連携方法に関する研修会等を開催する。

大阪府版 事業場のメンタルヘルス

こころの健康専門家ガイド

事業場のメンタルヘルス推進にお役立てください



「こころの健康専門家ガイド」をご利用いただく皆様へ

各カテゴリー一覧

豊能 豊能郡能勢町 豊能郡豊能町 池田市 箕面市 豊中市 吹田市

三島 茨木市 高槻市 摂津市 島本町

大阪市北部 淀川区 東淀川区 都島区 福島区 北区

大阪市東部 旭区 鶴見区 城東区 東成区 生野区

大阪市西部 西淀川区 此花区 港区 大正区 西成区

大阪市中央部 西区 中央区 天王寺区 浪速区

大阪市南部 阿倍野区 住吉区 東住吉区 住之江区 平野区

北河内 枚方市 寝屋川市 交野市 守口市 門真市 四條畷市 大東市

中河内 東大阪市 八尾市 柏原市

南河内 松原市 藤井寺市 羽曳野市 太子町 大阪狭山市 富田林市

堺市 北区 堺区 中区 西区 東区 南区 美原区

泉北 高石市 和泉市 泉大津市

泉南 岸和田市 貝塚市 泉佐野市 泉南市 阪南市 泉南郡 熊取町 泉南郡田尻町 泉南郡岬町



カウンセリング実施施設の一覧

産業医資格を持つ
医師在籍施設の一覧

事業場との面談対応施設の一覧

職場復帰支援（リワーク支援）の
サービス提供施設の一覧

紹介状など資料ダウンロード

大阪産業保健総合支援センターへ

大阪府地域産業保健センターへ